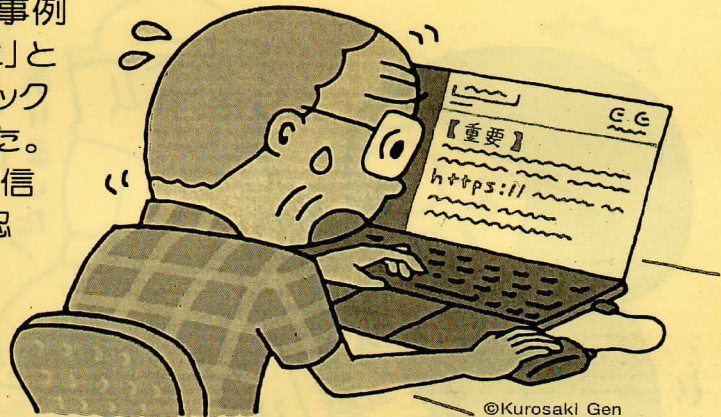


見守り
新鮮情報

事例1 大手通販サイトからクレジットカード番号を登録し直すようにとの**メール**が来たので、記載されていた**URL**をクリックし名前やカード番号などを**入力**した。その後、約1万7千円分の**カード利用**がされていたことが判明した。(80歳代 男性)

事例2 大手カード会社

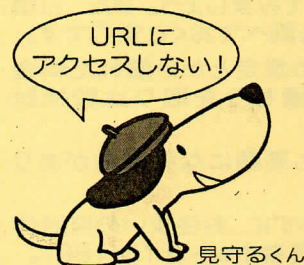
から「不正利用の事例が多いので確認するように」と**メール**が届き、**URL**をクリックしカード番号などを**入力**した。その後、カード会社から「通信販売で**不正な利用**が確認された」と連絡があった。5万円ほどの買い物をされていた。
(70歳代 男性)



©Kurosaki Gen

実在する組織をかたる フィッシングメールに注意!

ひとこと助言



URLに
アクセスしない!

- 通販サイト、クレジットカード会社、フリマサービス運営事業者、携帯電話会社などの実在する組織をかたり、パスワードやアカウントID、暗証番号、クレジットカード番号などの情報を詐取るフィッシングの手口が多く発生しています。
- メールに記載されたURLには安易にアクセスせず、事業者の正規のホームページでフィッシングに関する情報がないか確認しましょう。日ごろから公式アプリやブックマークした事業者のサイトにアクセスすることを習慣にしましょう。
- メールURLにアクセスし、個人の情報を入力してしまうと、クレジットカードや個人情報を不正利用されるおそれがあります。もし、アクセスしてしまっても、個人情報は絶対に入力してはいけません。
- 困ったときは、すぐにお住まいの自治体の消費生活センター等にご相談ください(消費者ホットライン188)。

本文イラスト：黒崎 玄

見守り新鮮情報 第420号(2022年5月24日)発行：独立行政法人国民生活センター

柏市消費生活センター

相談専用電話 7164-4100

柏市柏下73番地 中央体育館管理棟1階

○月～金曜日 午前9時～午後4時30分

○毎月第3土曜日 午前9時～午後4時30分※

※電話相談のみ

○祝日・年末年始を除く

柏市消費生活コーディネーター

各ふるさと協議会の推薦で市長の委嘱を受け、消費者啓発活動をしています。何かございましたら声をおかけください。

<メモ>